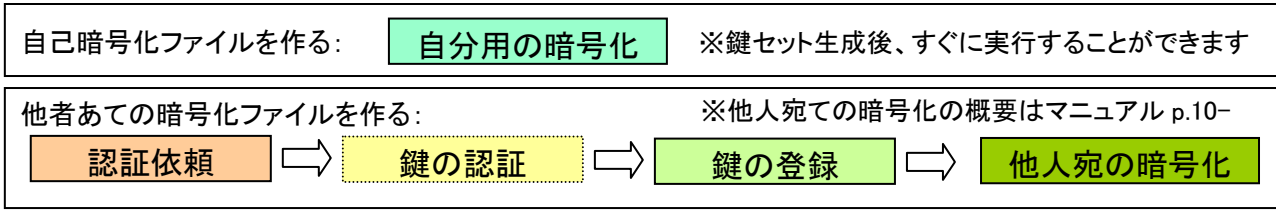


「VSC-P2P ver1.03」Quick Reference

「VSC-P2P」は“自分の情報を保護するための自己暗号化”と“他者とやりとりするための暗号化”ができます。
クイックリファレンスではこれらの操作に必要な手順を簡単に説明します。詳しい操作についてはマニュアルをご覧ください

- 鍵セットの生成** 「VSC-P2P」の初回起動時に行います。暗号化・復号化に必要です。
- 鍵の認証依頼** 他人と暗号化のやりとりをするときに行ってください。
- 鍵の認証** 他人との暗号化のための準備作業です。相手の作業となります。
- 鍵の登録** 暗号化する相手を登録する作業です。
- 自分用の暗号化** **他人宛の暗号化** 暗号化します。他人宛の場合は鍵の認証依頼・認証・登録が必要です。
- 復号化** 暗号化ファイルを復号化します。自己／他者暗号化に共通の作業です。



鍵セットの生成

詳しくはマニュアルの p.16-をご覧ください

作成された鍵は安全性を考え、必ず USB メモリなどの外部記憶装置に保存してください。詳しくはマニュアルの p.66-をご覧ください

鍵は二つ以上作成する必要はありません

「VSC-P2P」を初めて起動すると、自動的にウィザードが起動します。**[次へ]**をクリック

鍵に名前をつけます。ファイル名を入力してください。入力が済んだら**[次へ]**をクリック

鍵の持ち主の名前とEメールアドレスを記入します。入力が済んだら**[次へ]**をクリック

内容をよく確認し、**[完了]**をクリック

鍵セットの生成終了

「VSC-P2P ver1.03」Quick Reference

自分用の暗号化

暗号化の詳しい方法はマニュアルの p.18-
をご覧ください

暗号化したいファイルをミニ工房へドラッグ&ドロップ

従業員名簿
Microsoft Excel ワークシート
14 KB

オプション

暗号化する相手検索一覧

名前	Email	鍵ファイル名
あなた	anata@chaosw...	あなた)あなた...
格平	ak@chaoswar...	あなた)格平...

このボックスに自分の名前があることを確認し、[暗号化後保存]をクリック

暗号化後保存

VSC-P2P_trial

1個のファイルの暗号化に成功しました。

OK

自分用の暗号化終了

復号化

復号化の詳しい方法はマニュアルの p.19-、
p.34-をご覧ください

復号化したいファイルをミニ工房へドラッグ&ドロップ

従業員名簿 VSC ファイル
15 KB

名前を付けて保存

保存する場所: デスクトップ

ファイル名: 従業員名簿

ファイルの種類: xlsファイル(*.xls)

復号実施

VSC-P2P_trial

1個のファイルの復号化に成功しました。

OK

復号化終了

「VSC-P2P ver1.03」Quick Reference

鍵の認証依頼

認証の意味についてはマニュアルの p.12-を、認証依頼の詳しい方法については p.21-をご覧ください

アイコンをクリックしても反応しない場合は p.22-、p.67-をご覧ください

このファイルを送ります



鍵の認証

この作業は、暗号化ファイルを受け取る側(復号化する側)の操作です。あなたが暗号化ファイルを作成する側であれば、この作業はありません

認証の意味についてはマニュアルの p.12-を、認証依頼の詳しい方法については p.21-をご覧ください

認証するとこのファイルが作られます



実際は、鍵の認証後、新たに作られた鍵ファイル「xxx)ooo-auth.vpub」(xxx には送られてきた鍵の名前、ooo には自分の鍵の名前が入ります)を添付して xxx の送り主に返信する作業があります

鍵の登録

鍵の登録の詳細な方法はマニュアルのp.23をご覧ください

「VSC-P2P」と同じ場所に認証済み公開鍵がない場合、手動登録となります。マニュアルのp.26をご覧ください

自動的に登録が始まらないときは、一度「VSC-P2P」を終了し、改めてソフトを起動しなおしてください

相手から送られてきた認証済み公開鍵を「VSC-P2P」と同じファイルに保存し、ソフトを起動

登録されていない鍵が1個発見されました。これらの鍵を登録しますか?

【はい】をクリック

内容に変更がなければ【OK】をクリック

鍵の登録終了

他人宛の暗号化

暗号化の詳細な方法はマニュアルの p.31- をご覧ください

暗号化の相手に自分の宛先を外してしまうと、自分で復号化できなくなります

暗号化したいファイルをミニ工房へドラッグ&ドロップ

暗号化の相手を選び、【→】をクリック

暗号化の相手がこのボックスに入っていることを確認し、【暗号化後保存】をクリック

暗号化後保存

1個のファイルの暗号化に成功しました。

相手宛の暗号化終了